



イマジン
ロータリー

Dist.2620 THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA

Weekly Bulletin

IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/望月 啓行 ●副会長/平尾 清 ●幹事/藤田 博久 ●副幹事/番匠 俊行

2022-2023

6月26日



第3667回例会

望月年度最終例会



●ロータリーソング●



ソングリーダー
杉本忠重君

●ゲスト紹介●

青少年学友 (16-17年度青少年交換学生)
バレンティナー・シュランツさん

米山学友 (21-23年度米山奨学生)
ジョセリン・ネオ・ワンティンさん
米山奨学生ソリマン・ゼヤド・アイマン・アブ
ダラ・アブエルフェトさん
静岡サレジオ高等学校インターアクト顧問
吉川牧人さん、教諭山田邦彦さん
静岡ローターアクトクラブから7名のみなさん

● 会 長 挨 拶 ●

会長 望月啓行君

みなさんこんばんは。今回がいよいよ最後の会長挨拶になります。本年度のロータリーのテーマは「イマジン・ロータリー」でした。ジェニファー・ジョーンズ会長は「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」「やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。だからこそ、イマジン・ロータリーがテーマとなります」と呼びかけました。その言葉をうけて、各クラブは具体的にどのようなことを、そして私達静岡ロータリークラブは何をイマジンして行動すべきなのか、私は会長エレクトの時に色々と考えさせられました。そして2022年5月30日の例会の次年度方針発表を次のようにしました。まず一年のロータリーライフを通じ、みなさまに「なぜロータリーにはいったのか、なぜロータリーを続けているか」その価値の再確認をしていただけるようにすること、またひとりでも多くの会員が静岡ロータリーの「価値」「面白さ」「可能性」をイマジンできるようにする事です。そのために、ロータリーという組織の「奥深さ」・様々な「ツール」と静岡ロータリー会員100人の個性を掛け合わせると「どんな価値が生まれるのか?」「どんな可能性がイマジンできるのか?」これをぜひ一年かけてみなさんと探求し「メンバーひとり一人のロータリー価値のUP」「より魅力ある静岡ロータリー」を通し静岡ロータリーの次なる飛躍に繋げていきたいと話しました。この目標に向け『組織価値』『親睦』『奉仕』『例会』『運営』の側面からそれぞ

れに目標をたてました。ここで会長エレクトの時の次年度方針発表の資料を少しふり返らせてください。(スライド)それぞれの項目合わせると50個以上の具体的な行動目標を立てました。今ふり返るとできたのは7割方くらいですね。中でも私が最も重点を置いた目標は3つです。まずは「すべての例会を『価値』があり『楽しい』ものにする」ということ。やはり、1週間に一度、いそがしいみなさんが集まり、共に1時間を過ごすのですから、例会は必ず何かしらの価値があるもの、楽しいものにしなければなりません。そのためには極力全ての例会を「テーマ」と「目的」があるものにし、最初の会長挨拶から後半の卓話まで、一貫したテーマを掘り下げていくようにする。そして、毎週あるとありがちですがただの「こなし」例会には絶対にしない、と考えていました。2つめは「会長挨拶はロータリーだけの話にしない」。皆さんも私もそうですが、それぞれの生活にはビジネスもあり、他の活動・プライベートもある。また会員それぞれにロータリーにおく比重はちがう。それなら、会長挨拶の時にロータリーだけの話をして、なかなか伝わらない事もあると考えました。一方、仕事やプライベート、ロータリーと関係ない話だけするのも避けました。なぜなら、ここはロータリーの集まりだからです。会長挨拶の組立として、極力他の活動とロータリー活動の接点にフォーカスし、そこを入り口としてロータリーの話を探掘りしていく、また毎週プレゼンテーションデータを作成するようにしました。その方が情報量も格段に増えますし、伝わり方も変わります。そして、3つめは「新しいチャレンジにみなさんと取り組む事により、静岡ロータリーの未来をイマジンでき

るようにする」こと、これが重点をおいたポイントでした。そのため、ほとんどすべての委員長には「何か新しいこと、静岡ロータリーが今までやってこなかった事」に、取り組んでいただきました。これは委員長のみなさんにアイデアをたくさん出していただきました。内容は、全部は紹介できませんが、ライブ感を意識する会場運営、国際奉仕はグローバル補助金事業へのチャレンジ、社会奉仕は合同奉仕事業、環境保全是ロータリーも新しく「環境」が重点分野になっているので、新しいサーキュラーエコノミーをテーマとした事業取組、青少年奉仕も静岡倶楽部科学賞をフォーカス、戦略計画のクラブビジョン作成、会員増強の招待例会、新会員の紹介冊子、グランピング絡めた親睦、新委員会の同好会委員会等他にもありますが、ほとんど全ての委員会に新しい取組をしていただきました。ここで、とりくんだ事業について写真で振り返ってみたいと思います。各委員会の新しいチャレンジの他にも、浅原ガバナー輩出年度ということで、地区大会、志田P Gの強力なリーダーシップで企画されたジェニファー・ジョーンズ会長トークセッション等毎年はないイベント運営にも取り組みました。また、バックオフィスの側面になりますが、SNS、フェイスブック運営にも力をいれました。こちらに、静岡ロータリーFacebookページのリーチ数・リアクション数のデータをグラフにしてまとめてありますが、ここ数ヶ月で非常にアクセスが増えています。投稿によっては1500以上のリーチがあります。また、ホームページも一新しました。これも9つのホームページ変更のコンセプトをつくり、その方向性に沿った形で、リニューアルを行いました。是非皆さん

もご覧下さい。また、今期の最初の時期はコロナの影響も残っていたので、例会ハイブリッドの安定配信のシステム構築も行いました。また、単年度制団体運営のネックになりがちな、アーカイブに関してもしっかり残し、後年の方々が利便性よく活用できるようにグーグルドライブの活用体制もつくりました。このように皆様と一緒にさまざまなトライアルを行った年でありました。まずは、活動を共にしていただいたそれぞれの委員長・そして委員会の皆様、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。このように本年度取り組んだ多くのトライアルですが、私としてこの新しい体制をこれから後の年度に続けてもらいたい、継続してもらいたいということではありません。言い換えると、私の年度にトライアルした事が、この後一つも残らなくても構わないのです。目的ですが、最初の話に戻りますが、これらみんなで行ったこれらのトライアルを通して、静岡ロータリーの会員の皆さんが「なぜ、自分はロータリークラブにいるのか、続けているのか？」について、少しでも再認識ができること、また静岡ロータリークラブの大きな可能性に対し、ひとりでも多くの会員が「イマジン」してもらえるようにする事。静岡ロータリー、ロータリークラブって、本当にいろいろな事ができるんだな、と一人でも思っただけならば、みなさんと作ってきたこの一年は価値があったのではないかと考えています。最後になりますが、先日メルボルンで行われたロータリー国際大会に参加したとき、ジェニファー・ジョーンズ会長が国際大会での最後の挨拶として、このように言われました。「Imagine WHAT'S NEXT?」。本年度はこれで終わりになります。でも、また

次の価値あること、面白いことイマジンしていきましょう。私もこの言葉で最後の会長挨拶を締めさせていただきたいと思ひます。「Imagine WHAT'S NEXT?」一年間ありがとうございました。



2022-23年度
静岡ロータリークラブ
最終例会を迎えて

2023年6月26日
静岡ロータリークラブ 会長 望月啓行

本年度のテーマ

IMAGINE ロータリー

ジェニファージェームズ会長

価値してください。
私たちが目指すべき世界を。
私たちは毎朝目覚めるとき、
その世界に変化をもたらせると知っています。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。
だからこそ、イマジン・ロータリーが
テーマとなります

静岡ロータリーは
「何」をイマジン
していくか

2022-23年度 5月30日資料

静岡ロータリーの未来に向けての
「価値」「面白さ」「可能性」
をイマジン
「Imagine 静岡ロータリー」
次なる飛躍へ

2022-23 5月30日資料

委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会
会長	副会長	幹事	副幹事	財政	広報
...

2022-23 5月30日資料

ロータリーの関係の再確認

ロータリーの関係の再確認

2022-23 5月30日資料

ロータリーの専任
専任としてロータリーの任務

専任としてロータリーの任務

2022-23 5月30日資料

ロータリーの専任
専任としてロータリーの任務

専任としてロータリーの任務

2022-23 5月30日資料

ロータリーの専任
専任としてロータリーの任務

専任としてロータリーの任務

2022-23 5月30日資料

ロータリーの専任
専任としてロータリーの任務

専任としてロータリーの任務

2022-23 5月30日資料

2022年5月30日資料

2022-23 5月30日資料

個人的な重点目標

1. すべての例会を「価値」があり「楽しい」ものにする。
2. 会長挨拶はロータリーだけの話にしない。
3. 新しいチャレンジから、静岡ロータリーの未来をイマジンする。

多くの委員会で新しいチャレンジ 1

会務監督 会場セッティングをガラッと変えた。常にハイブリッド。管理作業関連での協力

職業奉仕委員会 野外での奉仕を含めた職業奉仕例会

社会奉仕委員会 第3グループ合同奉仕事業

環境保全委員会 新しい環境事業の取組・バイオプラスチック見学

国際奉仕委員会 グローバル補助金事業取組、姉妹RC連絡

青少年奉仕委員会 静岡県産物科学館プレゼン

親睦委員会 グランピングを始めた親睦（クリスマス、観月例会）

同好会小委員会 新しい同好会活動の推進

多くの委員会で新しいチャレンジ 2

ロータリークラブへの委員会配属

インターアクト委員会 新しいインターアクトクラブ創設

ロータリー財団委員会 財団支援事業の開催

ソングリーダー 毎月の歌

公共付与/向上委員会 FB・HP更新

雑誌委員会 毎月のプレゼン

会報委員会 グールドライブの活用

7/7 研修リーダー委員会 戦略計画の作成

会報編集委員会 協賛例会、IT活用クラブフォーラム

新会員親睦委員会 新会員の紹介電子の作成

2022-23
静岡ロータリークラブ
アクティビティ

静岡大学遠征講座

静大遠征講座委員会 静岡大学遠征講座

出席委員会 ユーモアあふれる出席報告

プログラム委員会 時事ネタにからめた講師

IT委員会 アーカイブへの取組

会員進考（職業分類）委員会 作曲家等新しい分類

2022-23
静岡ロータリークラブ
アクティビティ

「専任事業」 職業奉仕・青少年奉仕

静岡大学遠征講座

静岡大学の取り組み。読者の特色一つ持も職業を通じて学生達への価値を創出。

専任としてロータリーの任務

「専任事業」 社会奉仕 静岡RC・静岡RAC・静岡IAC

静岡大学附属看護実践教育センター

実践学校奉仕に参加し、イベントを支援する事により
・子供達に実体験
・子供達に外題の人の「ふれあい」を提供している事業

「専任事業」 社会奉仕 静岡RC（ロータリー財団）

赤十字財団

世界の子供達を救済し給食「赤十字」の提供のための、啓蒙・募金活動。

「専任事業」 社会奉仕

三保海岸清掃事業

【合同清掃奉仕事業】このエリアの「松」を守るためには落ちた松葉を清掃することが必要。三保の松原の海岸を清掃

「専任事業」 社会奉仕 静岡RC（ロータリー財団）

赤十字財団

世界の子供達を救済し給食「赤十字」の提供のための、啓蒙・募金活動。

青少年奉仕 新インターアクトクラブ設立

静岡サレジオ学園において、新インターアクトクラブ設立

青少年奉仕 青少年育成

静岡県産物 科学館見学会 少年クラブへのプレゼンテーション

「奨学金事業」 青少年・国際奉仕 静岡RC

「奨学金事業」 青少年・国際奉仕 静岡RC

「奨学金事業」 青少年・国際奉仕 静岡RC

クラブ奉仕事業 親睦

「2022年9月26日親睦例会」

クラブ奉仕事業 親睦

「2022年12月19日 クリスマス茶会」

親睦・職業奉仕委員会

農家の活用によるグランピング事業推進

職業奉仕 企業視察

「顧客の新しい姿の活用」

同好会活動再始動

同好会活動再始動

環境保全委員会 視察

スズキバイオプラスチック見学

国際奉仕事業

タイ1315地区 RCサークルとの協賛に感謝

国際奉仕事業

タイ1315地区 RCサークルとの協賛に感謝

国際奉仕事業

ワシントン・シニアボランティアクラブ (2022)

国際奉仕事業

フィリピン11地区との奉仕事業継続中

フィリピン11地区と共同開催の「フィリピン・アム・ザン・ロー・サマニャ・シラ・ボネ」の開催

国際奉仕事業

フィリピン11地区と提携関係

3220名「アム・ザン・ロー・サマニャ・シラ・ボネ」の開催

戦略計画発表

クラブ奉仕 毎週「卓話」による学び

題名	タイトル
奉仕奉仕活動の意義	奉仕奉仕活動の意義とともに
奉仕奉仕活動の意義	奉仕奉仕活動の意義とともに
奉仕奉仕活動の意義	奉仕奉仕活動の意義とともに

浅原カバナー輩出年度 地区のイベント運営

「地区大会」ホストクラブ

浅原カバナー輩出年度 地区のイベント運営

「ジュニアフェスティバル」ホストクラブ

浅原カバナー輩出年度 地区のイベント運営

「メルボルン国際大会」ホストクラブ

公共イメージ Facebook SNSの充実

公共イメージ Facebook SNSの充実

公共イメージ ホームページの改訂

ホームページ改訂の意義、新メニュー、デザインの刷新、見やすさの向上、アクセスの向上、SEO対策の強化、情報の正確性の確保、セキュリティの向上、アクセスの向上、SEO対策の強化、情報の正確性の確保、セキュリティの向上

例会運営 ハイブリッドシステムの安定構築

ハイブリッドシステムの安定した構築

例会運営 グラウドサービスの活用

ハイブリッドシステムの安定した構築

委員会のみなさま
ご協力
心より感謝いたします

ロータリーに
なぜ入ったか？
ロータリーを
なぜつづけているのか？

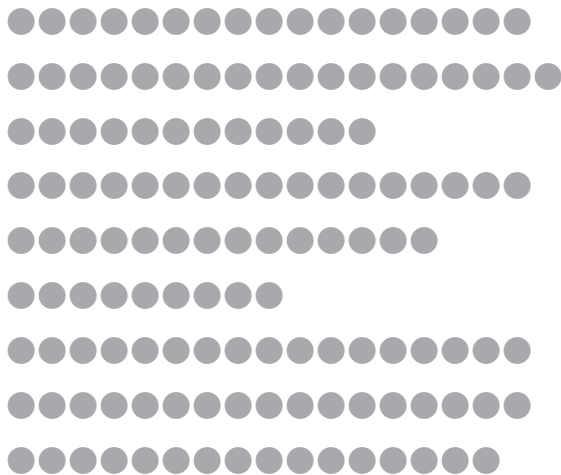
IMAGINE
静岡ロータリーの
「可能性」

ジュニアフェスティバル委員会 国際大会での最後の挨拶

IMAGINE
WHAT'S NEXT



杉山 僚さん
(すぎやま りょう)



● 退会 の 挨拶 ●

株式会社フジタ 静岡総合営業所

佐々木達也君

●年●カ月間、無欠席で過ごせました。静岡の重鎮の皆さまには、非常に優しく接していただき、BBQ、ゴルフなど楽しい思い出がいっぱいです。誠にありがとうございました。

● ゲ ス ト 挨 拶 ●

青少年学友（16-17年度青少年交換学生）バレンティーナ・シュランツさん

本日は楽しい会にお招きいただき、ありがとうございます。参加することを大変、楽しみにしていました。現在は、スイスの大学で国際関係を学んでいます。

● お め で と う ●

【誕生祝い】

●月●●日 志田洪顯さん

● 新 会 員 紹 介 ●

株式会社鈴良 スポーツクラブセイシシ

杉山僚君

伝統と格式のある静岡ロータリークラブに入会させていただき、大変嬉しく思います。異なる業種の会員の皆さまとの交流し関係を深めたいと思います。

●月●●日 八木義仁さん

【結婚記念日】

●月●●日 小林和則さん・佳子さん

●ス マ イ ル●

満席テーブル・・・久保田さんテーブル

佐々木達也君

静岡ロータリークラブの会員だったことを誇りに思います。ありがとうございました。

杉山僚君

伝統と格式のある静岡ロータリークラブへの入会の承認をありがとうございます。どうぞよろしく願いいたします。

小林和則君

結婚記念日に素敵なフラワーアレンジメントをいただきました。結婚●●年ですが、かつて花を贈ったことあったかなあと思い返してみましたが、全く記憶がなく、私は反省し一方で、妻は綺麗な花に感動していました。本当にありがとうございました。

志田洪顯君

バースデーだそうです。忘れていました。まだ●●台です。まだまだ頑張ります。どうぞ、宜しくお願いします。

石川雅章君

新入会員の杉山さんをどうぞよろしく願いいたします。

●出 席 報 告●

例会日	全会員数 (出席計算人数)	出 席 会員数	欠 席 会員数	暫 定 出席率
6/26	104(103)	53名	51名	51.45%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

●財団奨学生の近況報告●

静岡ロータリークラブから財団奨学生としてスイスに留学している大塚理央さんがZOOMで近況報告されました。昨年8月からジュネーブで人権保護や政府による人道介入などをテーマに勉強中とのこと。「各国の学生たちと交流し、議論できることが大変楽しいです。このような機会を与えていただいた静岡ロータリークラブに感謝いたします。残り一年の留学期間を存分に楽しみたいです」とコメントをいただきました。

●懇 親 会●

会長を務められた望月啓行君と幹事を務められた藤田博久君に感謝の意を込めた花束が贈呈された後、志田洪顯君の乾杯の音頭により懇親会が催され、出席した各委員会委員長が一年間の活動について挨拶されました。望月啓行君率いるDANCING WASABI BANDが80年代の洋楽を中心に演奏し、会場を大いに盛り上げました。